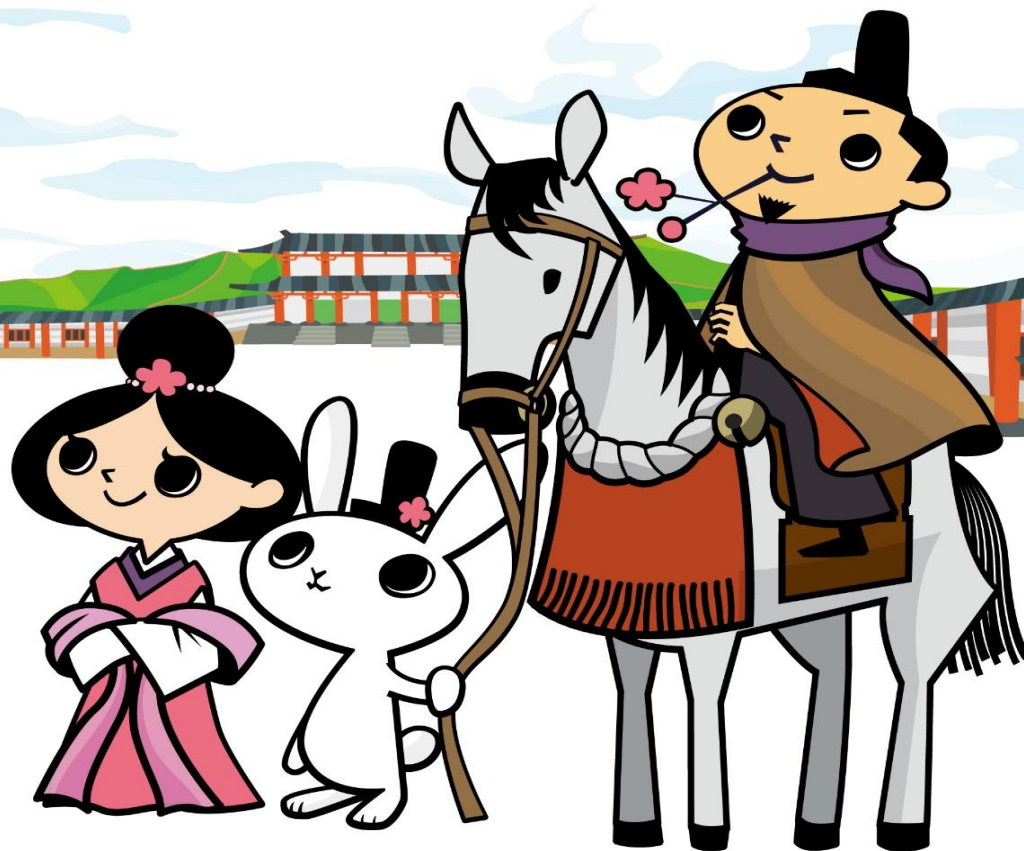


令和6年度 歴文税タイムズ



歴史と文化の環境税の使いみち (令和6年度 実施事業)



太宰府市 市民生活部 税務課 令和7年10月

歴史と文化の環境税は、歴史的文化遺産や観光資源などの保全・整備を図り、環境にやさしい「歴史とみどり豊かな文化のまち」を創造するため、市内の一時有料駐車場の利用者にご負担いただいています。

令和6年度の税収は、約7,493万円となりました。

ここに報告する事業は、「歴史と文化の環境税」を使って実施しました。

事業の実施は、学識経験者・駐車場事業者・関係団体・市民等によって組織されている「歴史と文化の環境税運営協議会」にて審議され、歴史と文化の環境税の使いみちの主旨に沿うものについて事業費の全部または一部に財源を充当しています。

令和6年度の充当額合計は、約7,092万円となりました。

- ・各事業についてのお問い合わせは、表示の担当課へお願いします。
- ・継続的な事業の写真は、過去に実施した時のものを使用している場合があります。

太宰府ブランド創造協議会事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 0千円】

（うち充当額 0千円）

九州国立博物館の開館を契機として、太宰府観光協会、太宰府市商工会、太宰府天満宮及び太宰府市の4団体で構成した「太宰府ブランド創造協議会」を平成17年4月に立ち上げ、観光や産業の振興の観点から、新たな太宰府ならではのブランドの創造に向けた調査・研究及び事業を展開することで、歴史的文化遺産の活用を図ります。（平成18年度から実施）

【令和6年度事業概要】

今まで地域によって行われていた取り組みを共有し「令和の都だざいふ4つのツーリストシップ」として明文化し、周知啓発を行いました。事業費は繰越金を使用しました。

令和の都だざいふ
Beautiful Harmony Dazaifu City
4つのツーリストシップ

歴史、文化、自然と暮らしを共に守る旅のあり方

「だざいふ」は、古より日本の政治行政、外交防衛、文化交流の要衝として発展し、現在も人口の100倍以上の観光客が訪れる国際観光都市です。これからの市民と交流人口・関係人口は増え、住まう人も訪れる人もともに喜びを分かち合える「令和の都だざいふ」であるために、皆様のご協力をお願いいたします。

01 ゴミは買ったお店に戻すか、持ち帰ろう。

ゴミが出た際はお店に戻すか、できるだけ持ち帰るようにしましょう。

02 たばこは喫煙所で。

歩きタバコは避け、決まった場所で喫煙するようにしましょう。

03 トイレは正しく使おう。

使用した後は便器の中へ、トイレが流んだら、水を流しましょう。

04 公共交通機関を利用しよう。

公共交通機関を利用し、交通渋滞や駐車場混雑を避けて、もっと「だざいふ」を楽しみましょう。

**だざいふに
お越しの皆様へ**

ツーリストシップ、それは旅先に配慮し、貢献しながら交流を楽しむ姿勢や行動。だざいふの自然や歴史、地域の暮らしを守り、これからの地で旅を楽しむためのツーリストシップも案を作りました。私たちは、ツーリストシップ溢れる旅行者の皆様と共に、より魅力的な「令和の都だざいふ」を築いていきたいと思ひます。

史跡地ライトアップ事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 1,858千円】
（うち充当額 1,858千円）

年末年始や季節に応じた時期に、観世音寺、戒壇院などの歴史的文化遺産をライトアップすることで、その魅力を市内外にアピールし活用を図ります。（平成16年度から実施）

【令和6年度事業概要】

令和6年12月31日17時～翌3時に観世音寺・戒壇院にてライトアップを開催しました。周知チラシやポスターを配布し、西日本新聞me、クロスロード福岡、JA筑紫広報誌ふぁみーゆ、西の都「日本遺産活性化協議会」SNSにて、イベント紹介記事が掲載されました。

※公益性の高い地域イベント等に照明器具を貸し出しできます。

観世音寺



戒壇院



史跡地保存管理事業

《担当課》観光推進課・文化財課

《決算額》【全体事業費 45,096千円】
（うち充当額 11,274千円）

太宰府市の約16%を占める史跡地の維持管理を行い、市民及び来訪者に親しめる空間をつくることで歴史的文化遺産の保存活用を図ります。
（平成20年度から実施）

【令和6年度事業概要】

- ①水城跡、大野城跡土塁周辺、大宰府跡、客館跡、史跡観世音境内、子院跡の草刈、清掃等（のべ 32ha）を行いました。例年、約2万㎡の史跡地を公有化しており、管理する面積は年々増加しています。
- ②史跡地トイレ10か所（観世音寺、大宰府展示館、蔵司、月山、政庁北、水城跡2か所、国分寺跡、客館跡、内山公衆トイレ）の維持管理を行いました。
- ③内山公衆トイレ（竈門神社駐車場内）の手洗器等が破損したため修繕を行いました。



客館跡の草刈（前後）

まるごと太宰府歴史展事業

《担当課》文化財課

《決算額》【全体事業費 1,000千円】

（うち充当額 1,000千円）

先史時代から近現代に至るまでの全時代を通じて太宰府市の歴史を紹介する展覧会を開催することにより、広く市民、観光客に対し太宰府の歴史を顕彰・再発見していただきます。また本市の地域性・風土が形成されてきたことを歴史の散歩道の中核を担う「太宰府市文化ふれあい館」で開催することにより、回遊性を高め、屋根のない博物館として市内各地へも訪れていただくことを目的として実施します。（平成25年度から実施）

【令和6年度事業概要】

8月10日から11月4日まで、太宰府市文化ふれあい館にて、「まるごと太宰府歴史展2024」を開催しました。ギャラリートークによる展示解説、3D複製文化財を用いた色塗り体験、太宰府史跡100年記念フォーラムシンポジウムの動画上映などを行いました。

会期中に5,295名の来館者がありました



ギャラリートーク



色塗り体験

市内指定文化財保存整備事業

《担当課》文化財課

《決算額》【全体事業費 20,117千円】

（うち充当額 10,059千円）

国・県・市の指定文化財の修理等にかかる費用の一部を補助することにより、本市固有の歴史的文化遺産である指定文化財の保存と整備を推進し、本市を訪れる多くの方々に対し文化財を良好な形で見ていただくことを目的としています。

【令和6年度事業概要】

太宰府天満宮本殿保存修理、太宰府天満宮本殿及び志賀社の防災施設整備にかかる費用の一部を補助しました。



太宰府天満宮本殿工事写真

歴史的風致維持向上計画関連事業

《担当課》都市計画課・文化財課

《決算額》【全体事業費 17,666千円】
（うち充当額 3,035千円）

太宰府における固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出している良好な歴史的環境を維持向上するため、「歴史的風致維持向上計画」に基づき、ハード及びソフト事業を総合的に展開します。（平成22年度から実施）

【令和6年度事業概要】

- ・歴史的風致形成建造物の保存修理を行いました。
- ・史跡解説板の建て替えを2基（大宰府跡（蔵司、月山東官衙地区））、新設を1基（大野城跡（原山地区））行いました。また、日本遺産に関する解説板を2基（史跡大宰府学校院跡）新設しました。



歴史的風致形成建造物（保存修理後）



史跡解説板

臨時駐車場設置事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 6,422千円】
（うち充当額 6,422千円）

交通渋滞を緩和する観点から、観光客等の駐車需要の大きい時期や場所に臨時駐車場を設置しています。（平成16年度から実施）

【令和6年度事業概要】

元旦から1月3日まで、市内4か所（太宰府小学校、学業院中学校、太宰府市役所、とびうめアリーナ）に臨時駐車場を設置し、3,231台の利用がありました。交通誘導を実施しながらスムーズな運営を行いました。



交通誘導



太宰府小学校



学業院中学校



太宰府市役所

仮設トイレ設置事業

年末年始の観光需要が大きく交通渋滞が集中して発生する時期に、市内の幹線道路周辺に仮設トイレを設置します。（平成15年度から実施）

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 1,813千円】
（うち充当額 1,813千円）

設置場所

【臨時仮設トイレ設置数】	5箇所
【看板設置数】	19枚
・大宰府政庁跡多目的広場	5枚
・坂本八幡宮前広場	2枚
・太宰府天満宮第2駐車場	4枚
・九州情報大学駐車場	4枚
・只越バス停そば	4枚



【令和6年度事業概要】

元日から1月3日まで、市内5か所（太宰府天満宮第2駐車場、大宰府政庁跡多目的広場、坂本八幡宮前広場、九州情報大学駐車場、まほろば号只越バス停そば）に臨時トイレを設置しました。利用者は、約11,300人でした。（太宰府天満宮第2駐車場のみ1月13日まで設置）



門前町美化推進事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 600千円】

（うち充当額 600千円）

多くの観光客が訪れる太宰府天満宮門前町周辺の清掃や排出抑制の啓発を図ることで来訪者をおもてなしの心でお迎えします。（平成16年度から実施）

【令和6年度事業概要】

正月三が日に太宰府駅前広場、参道、参道周辺道路の美化作業及びごみ収集を太宰府観光協会の協力のもとに実施しました。

収集したごみはごみ袋88袋分（燃えるごみ71袋、燃えないごみ7袋、ペットボトル10袋）になりました。



幹線道路周辺美化推進事業

《担当課》環境課

《決算額》【全体事業費 2,674千円】
（うち充当額 2,674千円）

市民をはじめ、観光客などの来訪者が利用する幹線道路周辺について、事業のきめ細やかな展開を図り、散乱ごみ清掃などの環境美化を推進します。（平成16年度から実施）

【令和6年度事業概要】

幹線道路とその周辺の散乱ごみの回収、落ち葉等の清掃、軽微な除草作業を実施しました。

- 期 間：通年（4月～3月）、作業日数72日
- 場 所：市内幹線道路6路線、作業距離約165.4km
- 収集量：可燃ごみ 818袋、不燃ごみ 52袋



街路樹整備事業

《担当課》建設課

《決算額》【全体事業費 6,424千円】
（うち充当額 6,424千円）

来訪者が気持ちよく市内を回遊できるように街路樹の保全（剪定、病虫害防除、生育基盤の改善など）、樹体保護（倒木や傾き防止のため支柱、防護柵設置など）に取り組んでいます。（平成21年度から実施）

【令和6年度事業概要】

①御笠川沿い街路樹整備（桜並木）

観世・通古賀地内の高木剪定、中低木剪定、草取り、消毒、施肥、散水を実施しました。（のべ10回）

②国道3号線側道樹木管理

国道3号線バイパス側道の高木剪定、中低木剪定、植樹帯草取り、消毒、散水を実施しました。（のべ9回）



御笠川沿い剪定除草（前後）

観光情報整備事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 2,172千円】
（うち充当額 2,172千円）

歴史、文化、四季折々の風景、伝統行事やイベントなど、太宰府ならではの魅力を発信し多くの観光客等の誘致に向け、効果的な情報提供及び観光宣伝に資するための写真等の観光素材の更新を図るとともに、この素材を活用した観光用ポスターや観光パンフレット等を制作します。（平成25年度から実施）

【令和6年度事業概要】

①着地型観光パンフレット制作（A2版折りたたみ式）

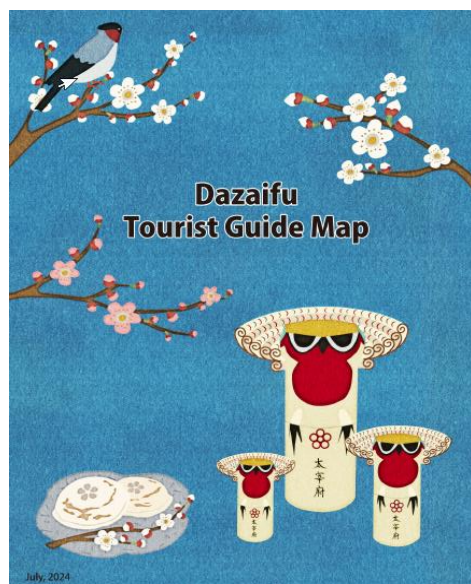
日本語版 100,000部、英語版15,000部、韓国語版15,000部、中国語版10,000部・観光案内所等104か所に配布しました。

②混雑可視化システム（太宰府天満宮参道）の運用 (<https://www.city.dazaifu.lg.jp/site/kanko/18241.html>)

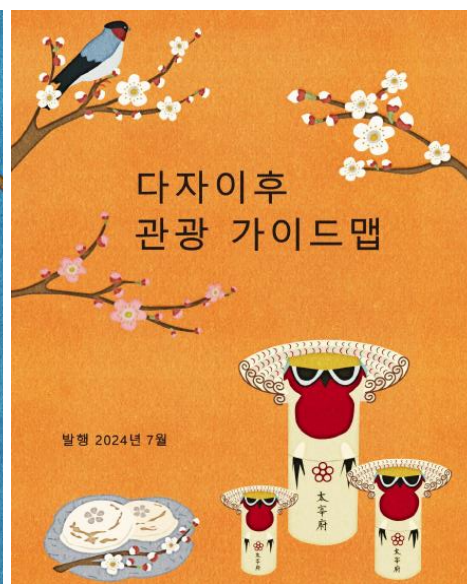
年間閲覧数58,002回、太宰府天満宮参道が混雑する1月には33,201回閲覧されました。



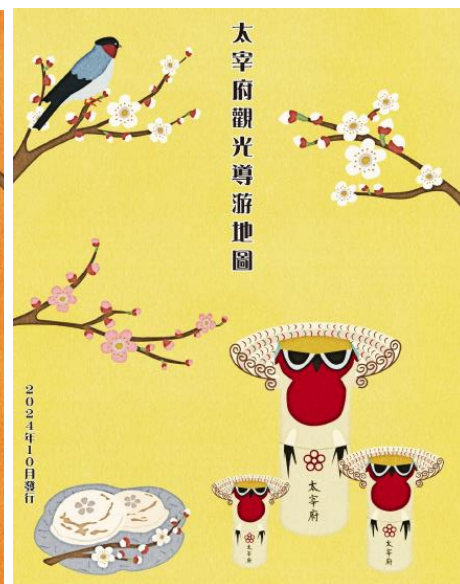
日本語



英語



韓国語



中国語

門前町フラッグ等掲出事業

来訪者をおもてなしの心でお迎えするために、太宰府天満宮の参道に九州国立博物館などのPRフラッグを掲げ、賑わいの創出を図ります。（平成26年度から実施）

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 826千円】
（うち充当額 826千円）

【令和6年度事業概要】

太宰府天満宮参道19箇所(表裏)に以下の催しPRフラッグを掲出しました。

- ・特集展示「さわって体験！本物のひみつ2024」
- ・特集展示「人吉球磨の玉手箱」
- ・新春特別公開「晴れなる輝き-徳川美術館所蔵菊の白露蒔絵調度」
- ・きゅーはくへび年新春ツアー「カエルの逆襲」
- ・特別展「挂甲の武人 国宝指定50周年記念/九州国立博物館20開館周年記念 はにわ」



観光客滞留時間等調査事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 985千円】
（うち充当額 985千円）

スマートフォン等のGPS機能情報を活用し、従前の調査では把握困難だった史跡地等も含めて、観光客の動態を調査します。また、携帯電話会社の会員を対象としたアンケート調査を実施し、観光客の嗜好等について調査することにより、太宰府観光に関するトレンドを把握し、回遊ルートの促進、滞在型観光の促進に向けた事業の企画立案のためのエビデンスとして活用します。（令和4年度より実施）

【令和6年度事業概要】

・携帯電話会社会員を対象としたアンケート調査を実施し、観光客の年代、性別ごとによる滞在日数・時間、観光地の認知度、支出額、旅の満足度などのデータが得られました。
（回答者数2,000件）



観光客向けWi-Fi整備事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 2,084千円】
（うち充当額 2,084千円）

観光客等が観光情報等を手軽に入手することができるように、インターネット接続サービスを利用することができる無料Wi-Fi環境を整備、提供することで来訪者をおもてなしの心でお迎えます。（平成28年度から実施）

【令和6年度事業概要】

アクセスポイント13施設（18か所）
の維持管理をおこないました。

※令和6年度の総アクセス数は、
67,214件でした。



外国人観光客対策事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 590千円】
（うち充当額 590千円）

外国人観光客入国制限等が緩和されることとなり、アフターコロナにおける外国人観光回復に備え外国人観光客が多数来訪した際のトイレ利用対策や太宰府駅周辺の交通対策など、外国人観光客対策をはかることで、国際観光都市・太宰府を気持ちよく観光していただきます。（平成29年度から実施）

【令和6年度事業概要】

令和7年2月、3月の外国人が多数来訪する日に小鳥居小路交差点の交通誘導を19日間実施しました。



自転車等の利便性向上

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 387千円】
（うち充当額 387千円）

温室効果ガスを出さない環境にやさしい二次交通手段として、レンタサイクルの利用促進を図り、観光客をはじめとした来訪者の方々の市内回遊性の向上及び滞在時間の延長、サステナブル観光を促進します。（平成21年度から実施）

【令和6年度事業概要】

西鉄太宰府駅構内、西鉄都府楼前駅自転車置き場内にて自転車の貸し出しを行っています。令和6年10月から事業者が変更（株）西日本鉄道から（株）Bike is Life）となり、事業の運営費用を補助しています。令和6年度の貸し出し台数は827台でした。

ご利用は右記の
アプリよりお申込み下さい

【APP】



【Google】



太宰府市ホームページ
レンタサイクル利用のご案内

<https://www.city.dazaifu.lg.jp/soshiki/24/1296.html>

駐車場待ち車両の抑制

《担当課》都市計画課
《決算額》【全体事業費 5,560千円】
 【うち充当額 5,560千円】

太宰府市に自動車を訪れる方々に、太宰府天満宮や九州国立博物館周辺の道路・駐車場等の交通情報を配信することにより、公共交通機関への交通手段の転換を呼びかけ、交通渋滞の緩和を図ることを目的としています。（平成21年度から実施）

【令和6年度事業概要】

- ・市内の大規模駐車場の満空情報が見られるようにしています。（カーナビのVICSにも対応）
 - ・市内各所に設置したカメラにより、道路状況をリアルタイムで配信しています。
- ※総アクセス数は、3,727,269件でした。

《太宰府市交通情報案内システム(<https://dazaifucity-parking.com/>)よりアクセスできます》

・ライブカメラ

太宰府市内の現在の交通状況が映像でご確認いただけます。
地図の地域をクリックすると、選択地域のライブカメラ映像が表示されます。

- ・ライブカメラ映像を閲覧したいエリアを選択してください。
- ・現在選択されているエリアは赤で強調表示されます。
- ・エリア内にあるライブカメラの詳細な位置は左上の詳細地図に表示されます。



D 五条
太宰府天満宮方向

2025/09/0
15:10:0



交差点交通誘導警備

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 1,899千円】
（うち充当額 1,899千円）

正月三が日の初詣客対策、3月までの観梅時期等をはじめ、交通渋滞が予想される時期に、交差点内の円滑な交通誘導を図るため、五条、梅大路の交差点に交通誘導員を配置します。（平成20年度から実施）

【令和6年度事業概要】

- ・大晦日から正月三が日にかけて梅大路交差点、五条交差点に交通誘導員を配置しました。

- ・秋の宝満山への来訪者が増える紅葉シーズンの11月の土日に4日間、竈門神社周辺に交通誘導員を配置しました。

梅大路交差点

1/1 2:30頃



1/3 17:00頃



五条交差点

1/1 5:00頃



1/3 14:30頃



花いっぱい運動推進事業

《担当課》産業振興課・文化財課

《決算額》【全体事業費 3,660千円】

（うち充当額 3,660千円）

まちぐるみ花いっぱい運動を推進するため、ボランティア団体への助成や史跡地の保存と活用の一環として観世音寺や水城跡にコスモスを植栽するなど、市民及び来訪者のやすらぎの場を創出します。（平成17年度から実施）

【令和6年度事業概要】

①菜の花（春）、コスモス（秋）の栽培（水城跡） ②菜の花、コスモスの栽培（観世音寺周辺）

③ソバの栽培（蔵司西側周辺）

種まき面積 合計4.8ヘクタール



草刈り



鋤き込み



種まき（ボランティア）



コスモス①



コスモス②



菜の花

施設整備等補助金

《担当課》税務課

《決算額》【全体事業費 5,170千円】
（うち充当額 5,170千円）

歴史と文化の環境税関連施設整備等事業補助金として太宰府市観光駐車場協会に補助金を交付し、来訪者へのおもてなしに役立てていただく事業です。

【令和6年度事業概要】

太宰府市観光駐車場協会へ補助金を交付しました。同協会は、補助金を活用し、年末年始の太宰府天満宮への誘導看板の設置をはじめ、交差点の誘導警備員の配置やトイレトーパーの補充など、来訪者に快適にお越しいただくための事業が実施されています。

誘導看板の設置（市内外15ヵ所）



交通誘導警備員の配置



事務費

《担当課》税務課

《決算額》【全体事業費 2,427千円】

（うち充当額 2,427千円）

領収書（裏面絵柄）

歴史と文化の環境税をよりよい使いみちとするために審議する運営協議会などの必要な費用を計上するものです。

【令和6年度事業概要】

①歴史と文化の環境税運営協議会
委員報酬・費用弁償

②駐車場事業者配付用領収書の
印刷 478,000枚

※領収書は、希望する駐車場事業者に配付しています。

絵柄は10種類あります。



歴史と文化の環境税運営協議会



まほろば号は、ワンコイン（100円均一）運賃で市内の公共施設や観光名所・旧跡、駅を循環し、高齢者や体の不自由な人にも楽に乗り降りできるバスです。太宰府においでの際は、是非ご利用ください。

ご利用については、市のホームページをご覧ください。

(<https://www.city.dazaifu.lg.jp/site/communitybus/>)



コミュニティバスまほろば号

【問い合わせ】

太宰府市 市民生活部 税務課 歴史と文化の環境税推進係
☎ 092-921-2121（内線380）